

福祉施設として災害にどう備えるべきか考える

防災研修

【公開研修】どなたでも（名障連・名養協会員以外の方も）受講できます

1 趣旨

近年多発している大規模災害からの教訓を学び、福祉施設として常日頃から地震や豪雨等の災害にどう備えるべきかを考えていきたいと思えます。

2 主催

名古屋市
名古屋市知的障害者福祉施設連絡協議会
名古屋市社会的養育施設協議会

3 日時

令和元年10月16日（水）14:00～16:15（受付は13:30～）

4 会場

名古屋市北生涯学習センター（4階 第4・5集会室）
名古屋市北区黒川本通 2-16-3
※研修会場へは、公共交通機関をご利用ください。

5 対象

全職種対象
（児童養護関係施設及び障害関係施設に勤務する施設長・職員等）
※今回は公開研修として、名障連・名養協非会員の方も受講可能です。

6 定員

80名

7 参加費

非会員の方は、資料代として当日2,000円徴収いたします。
*当日受付時に集めます。当日欠席は、参加費をいただきます。

8 日程

13:30	14:00	15:45	16:15
受付	講義「災害時の障害児者の現状と対策」	質疑応答	

9 講師

NPO法人 レスキューストックヤード常務理事 浦野 愛 氏

10 参加申込み

希望者は、別紙参加申込書に必要事項をご記入のうえ、9月20日（金）までにメールにて（名養協施設はFAXで）お申し込みください。

*後日、申込者全員に、参加決定者についてお知らせします。

<問い合わせ先>

名古屋市知的障害者福祉施設連絡協議会 研修事務局
社会福祉法人よつ葉の会 よつ葉の家内 服部・村瀬

Tel: 052-529-5400 Fax: 052-529-5401

Mail: meishouren@mail.yotsuba-kai.org